

# 教師からの「言葉かけ」の経験が学習動機に及ぼす影響

○宮里翔大（桜美林大学）、中山隼登（帝京大学）、山村豊（帝京大学）

## 問題と目的

教師などの大人の態度や対応、言葉かけによって、児童・生徒のいわゆる問題行動や生活・学習態度や意欲に影響を及ぼすことが指摘されている（例えば、井上, 1999; 吉川・三宮, 2007; 岡崎・阿部, 2019）。本研究では、言葉かけに着目し、高校生までの教師からの受けた言葉かけが、その後の学習動機にどのような影響を及ぼすかを検討する。

## 方法

**調査対象者** 関東圏内の大学生 200 名（男性 99 名、女性 99 名、その他 2 名）で、平均年齢 19.73 歳 ± 1.17 であった。

**実施時期・場所** 2020 年 6 月から 7 月にかけて関東圏内の大学の複数の授業にて実施した。

**質問項目** 属性についての質問のあと、教師からの言葉かけ経験については、吉川・三宮(2007)が分類した学習動機に関わる 14 パターンの言葉かけをもとに作成した「教師からの言葉かけ経験尺度」の 17 項目（「多く経験した」から「全く経験しなかった」までの 4 件法）を使用した。また、学習動機については、西村・河村・櫻井(2011)の作成した、「自律的学習動機尺度」（「とてもあてはまる」から「まったくあてはまらない」までの 4 件法）の 20 項目を使用した。

**手続き** 調査対象者に、収集したデータの使用用途を説明し、承諾をえたうえで、Google Form で作成した質問紙に回答を求めた。

## 結果と考察

**教師からの言葉かけ経験尺度** 17 項目の教師からの言葉かけについての質問項目について、最尤法・プロマックス回転による因子分析を行い、さらに因子負荷量が低い項目を除いて、再度、同じく因子分析を行ったところ、Table1 のように、9 項目からなる第 1 因子「命令・威圧的言葉かけ」因子と、6 項目からなる第 2 因子「支持・受容的言葉かけ」因子の 2 因子が抽出された。

**自律的学習動機尺度** 20 項目の学習動機についての質問項目について、最尤法・プロマックス回転による因子分析を行い、さらに因子負荷量が低い項目を除いて、再度、同じく因子分析を行ったところ 8 項目からなる第 1 因子「内発的学習動機」因子、6 項目からなる第 2 因子「競争的学習動機」、4 項目からなる第 3 因子「外発的学習動機」の 3 因子が抽出された。

**言葉かけ経験と学習動機** 教師からの言葉かけが学習動機に及ぼす影響を検討するため、「教師からの言葉かけ経験尺度」の下位尺度得点を説明変数、「自律的学習

動機尺度」の下位尺度得点のそれぞれを目的変数とする強制投入法による重回帰分析をおこなった。その結果、figure1 に示すように、「命令・威圧的言葉かけ」は「競争的学習動機」と「外発的学習動機」を有意に高め、「支持・受容的言葉かけ」は「内発的学習動機」を高めることが示された。このことは教師の言葉かけが、生徒の学習動機の形成に深く関与することを示す。

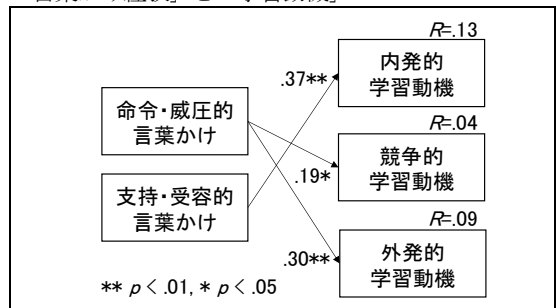
Table 1

「暗黙の知能観」の因子分析

質問項目	負荷量
あなたを問いただすような言葉かけをされた(例:「どうしてできないの?」)	0.77
あなたを突き放すことを示す言葉かけをされた(例:「好きにしたらいいんじゃない」)	0.65
他の人と比べるような言葉かけをされた(例:「あの子はちゃんとできるのに」)	0.64
チャレンジを促したり、危機感を煽ったりする言葉かけをされた(例:「このままだと、どこにも行けなくなるよ」)	0.60
賞罰を与えることを予告された(例:「次のテストで点数が低かった人は宿題を増やすからね」)	0.49
後ろ向きな助言やアドバイスをされた(例:「志望校 1 つ下げようか」)	0.47
あなたが望ましくない行動をしたことを指摘された(例:「また宿題を忘れた」)	0.44
教師が望ましくないと考える行動を直接禁止された(例:「廊下は走らないでください」)	0.42
教師が望ましいと考える行動を直接要求・命令された(例:「背筋をしっかり伸ばしなさい」)	0.41
あなたを励ますような言葉かけをされた(例:「この調子でがんばろうね」)	0.78
前向きな助言やアドバイスをされた(例:「次はもっと難しい問題もトライしてみようね」)	0.63
あなたの人格や行動に何らかの評価をされた(例:「よくがんばりましたね」)	0.58
これから先のことを予想したり、判断したりされた(例:「今から頑張ればきっと志望校に合格できるよ」)	0.58
あなたを受け入れることを示す言葉かけをされた(例:「ずっとつらかったんだね」)	0.50
あなたが望ましい行動をしたことを指摘された(例:「丁寧に掃除できていますね」)	0.40

Figure 1

「言葉かけ経験」と「学習動機」



本研究は、2021 年度帝京大学教育学部卒業生である上野航太君の卒業論文を再分析したものである。